

夏季灌水業務について

1 灌水時期（目安）

7月1日～9月30日

（開始時期は梅雨明け後とする。また、気候状況により灌水時期は前後するものとし、後日研修所と調整するものとする。）

2 灌水箇所

研修所の緑地区域

3 灌水頻度

原則毎日とするが、気温や気象状況等を勘察し、担当者に連絡のうえ間隔を空けることは差し支えない。また、灌水により植栽に悪影響を与えると認められる場合については、担当者へ説明し承認得た後に除外することができる。

4 灌水時間

原則として、9時～17時の間とする。なお、9時～17時以外の時間帯に灌水する場合には、灌水する前に担当者へ報告し了解を得ること。

5 灌水方法

- ① 玄関前周辺は人力で手巻灌水を実施する。
- ② その他の場所については、巡視の下十分な灌水を実施することとし、不明な点については研修所担当者と協議する。
- ③ ①及び②については、散水チューブ等同様の効果が得られる方法により実施して差し支えない。

6 その他

- ① ホース等が施設利用者の通行の妨げにならないよう配慮して作業を実施する。
- ② タイマー等の自動灌水機器を使用する場合であっても、巡視により灌水漏れのないように注意する。
- ③ 必要に応じて、研修所と連携して作業を実施する。
- ④ 灌水に使用する井水は取水量に制限があるため、事業者の判断で灌水の優先順位を決定する。
- ⑤ 灌水に使用する蛇口を必ず把握し、使用後は蛇口の閉め忘れがないよう、必ず確認すること。